



M-F7

ホルムアルデヒド等級区分証明書

品名：化粧ボード

品名	製品記号	製品説明	等級記号
アイカポリ	AP・APT	アイカラビアンポリ (LP-5414P・7101Pを除く)	LP・LPT
カラーフィットポリ	RK・RKT	アイカハイボード(単色)	RB・RBT
アイカソフトラインポリ	RJ	アイカネオ天然木ボード	TP
アイカメタリックポリ(UP)	UP	アイカ顔料ポリ	GPF・GPT
アイカマーレスボード	BB	アイカエクシーソフトボード	CY
アイカ JW ボード	NP	アイカ JW ボードエクセレント	NW
アイカパールトーンポリ	PT	アイカラビアンポリ(点描調)	ZF

上記製品のホルムアルデヒド放散等級はF☆☆☆☆(JAS特殊加工化粧合板)であることを証明します。

平成24年4月20日
アイカ工業株式会社
品質保証部



ホルムアルデヒド発散等級表示登録書
(更新)

2021年4月1日

山加産業株式会社
代表取締役社長
土屋 達夫 殿

一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会
会長 億田 正 則

貴社より2021年3月15日に更新の申請がありました下記製品は、当協会にて定め
ているホルムアルデヒド発散等級表示規定により表示マークの使用を登録いたし
ます。

記

(有効期限：登録日より2024年3月31日)

表示登録 番号	申請社名	製品名	発散等級 区分	登録日	連絡先
K-000138	山加産業株式会社	FF化粧板	F☆☆☆☆	平成15年6月11日	品質管理部 0575-40-0048
K-000139	山加産業株式会社	プリント化粧板	F☆☆☆☆	平成15年6月11日	品質管理部 0575-40-0048
K-000140	山加産業株式会社	プリント化粧板	F☆☆☆☆	平成15年6月11日	品質管理部 0575-40-0048
K-000141	山加産業株式会社	プリント化粧板	F☆☆☆☆	平成15年6月11日	品質管理部 0575-40-0048
K-000142	山加産業株式会社	FF化粧板	F☆☆☆☆	平成15年6月11日	品質管理部 0575-40-0048
K-000143	山加産業株式会社	FF化粧板	F☆☆☆☆	平成15年6月11日	品質管理部 0575-40-0048
K-000144	山加産業株式会社	プリント化粧板	F☆☆☆☆	平成15年6月11日	品質管理部 0575-40-0048
K-000145	山加産業株式会社	プリント化粧板	F☆☆☆☆	平成15年6月11日	品質管理部 0575-40-0048
K-000146	山加産業株式会社	プリント化粧板	F☆☆☆☆	平成15年6月11日	品質管理部 0575-40-0048
K-000147	山加産業株式会社	プリント化粧板 オフライン化粧板	F☆☆☆☆	平成15年6月11日	品質管理部 0575-40-0048

(本登録は全て材料に関する登録である。)

カラ-ADP ⊙

カラ-合板 ⊙



PT MUTUAGUNG LESTARI



認定証

MALQP 01-LF/001
MALQP 02-LF/001

下記製造業者については、農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律（昭和25年法律第175号）第19条の3第1項の規定に基づき、認定したことを証する。

平成18年6月19日

登録外国認定機関

ムトゥアグン ルスタリ 株式会社

代表取締役 エリフィン ランバガ

記

- | | |
|--------------------|---|
| 1. 製造業者の名称 | イデックアパディウッドインダストリーズ 株式会社 |
| 2. 農林物資の製造を行う工場の名称 | イデックアパディウッドインダストリーズ 株式会社 工場 |
| 3. 所在地 | インドネシア共和国 77124 東カリマンタン州
タラカン県 東タラカン郡 カンプンニムパツ村
スンガイバムシアン通り |
| 4. 農林物資の種類及び区分 | 種類 合板
区分 普通合板
低ホルムアルデヒドコンクリート型採用合板 |
| 5. 格付試料の検査機関 | ムトゥアグン ルスタリ 株式会社 |



PT. IDEC ABADI WOOD INDUSTRIES

HEAD OFFICE : Jl. Sei Sesayap Rt. VIII, Kampung Empat,
Tarakan Timur 77124, PG. BOX 143, Kalimantan Utara
Telp. (0551) 21011, 21716, 25919, 22397 (Direct) Fax. (0551) 21900

JAKARTA OFFICE : GEDUNG MANURATA GRAHA II.1
Jl. Kebun Silih Kav. 47 - 69, Jakarta Pusat
Telp. (021) 39836450 Fax. (021) 39836451

CERTIFICATE OF FORMALDEHYDE EMISSION TEST

NO : 0493/IAW/VI/II/2016

FACTORY : PT. IDEC ABADI WOOD INDUSTRIES
 LABORATORY TESTED BY : PT. IDEC ABADI WOOD INDUSTRIES
 GLUE SUPPLIER : PT. GELORA CITRA KIMIA ABADI
 GLUE TYPE : T-2 / F☆☆☆☆
 CONTRACT NO. : IAW-16057 LOT 1 (SF-3397)
 TERM. OF PRODUCTION : 31/12/2015 - 13/07/2016
 VESSEL NAME : MV. MILLENNIUM LEADER VOY. PAL 2
 SHIPPING DATE : JULY 27, 2016

GLUE FORMULA

Urea Resin	125 Kg
Melamin glue	17 Kg
Flour	25 Kg
Catcher	25 Kg
Hardener	2 Kg
Total	194 Kg

TEST RESULT BY JAS TEST METHODS

SAMPLE NO.	SIZE (MM)	VOLUME (M ³)	Emission Formaldehyde (mg/l)			REMARK
			Nilai	Min	Max	
01 - 05	2.4 x 920 x 1830	294.9668	0.07	0.1	0.2	IAW-16057 LOT 1 (SF-3397)
			0.20			
			0.09			
			0.12			
			0.13			

NOTE : We certified the above testing results correctly and meet to JAS


(FACTORY MANAGER)

TARAKAN, JULY 27, 2016


(LABORATORY)



製品安全データシート

1 製品及び会社情報

会社名 アイカ工業株式会社
 住 所 愛知県あま市上菅津深見 24 番地
 担当部門 化成品カンパニー 品質管理グループ
 電話番号 052-443-4811 FAX 番号 052-443-4826
 緊急連絡先 担当部門に同じ

遊理番号 DRQ-0058-2

作成日 2010年 1月 8日
 改訂日 2010年 4月15日

製品名 アイカエコエコポンド RQ-NVS

2 危険有害性の要約

GHS分類：引火性液体	区分2
急性毒性（経口）	区分5
皮膚腐食性／刺激性	区分3
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分2
生殖毒性	区分2
標的臓器／全身毒性（単回暴露）	区分1（呼吸器） 区分3（麻酔作用）
標的臓器／全身毒性（反復暴露）	区分2（血液）
水生環境有害性（急性）	区分2
水生環境有害性（慢性）	区分2

※上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

GHSラベル要素

絵表示：



注意喚起語：危険

危険有害性情報：引火性の高い液体および蒸気
 飲み込むと有害のおそれ
 軽度の皮膚刺激
 重篤な眼への刺激
 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
 臓器（呼吸器系）の障害
 眠気またはめまいのおそれ
 長期ないし反復暴露による臓器（血液）の障害のおそれ
 水生生物に毒性
 長期的影響により水生生物に有害

注意書き：

- 【予防対】
- すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 - 使用前に取扱説明書入手すること。
 - 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。
 - 静電気放電や火花による引火を防止すること。
 - 保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用し、換気を充分行うこと。
 - ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
 - 容器を密閉しておくこと。
- 【対応】
- 火災の場合には適切な消火方法をとること。
 - 吸入した場合、空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 - 飲み込んだ場合、無理して吐かせないこと。
 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。
 - 皮膚に付着した場合、付着物をふき取り、多量の水と石鹸で洗う。
 - ばく露又はその懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること。
 - 飲み込んだ場合：直ちに医師の診断、手当てを受けること。
 - 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。

- ・気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
- 【保管】・容器を密閉して涼しく換気の良い場所で保管する。
- 【廃棄】・内容物や容器は焼却設備で少量ずつ焼却する。又、産業廃棄物として処理する場合は、許可を受けた処理業者に委託する。

「製品ラベルの有害性情報は製品群毎に共通の内容としていますので、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。」

3 組成及び成分情報	化学物質・混合物の区別	混合物		
	化学名又は一般名 別名	クロロブレンゴム系接着剤 合成ゴム系溶剤形接着剤		
	成分名	含有量 (%)	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	C.A.S番号
	クロロブレンゴム等	15～25		—
	酢酸エチル	20～30	(2) - 726	141-78-6
	アセトン	10～20	(2) - 542	67-64-1
	メチルシクロヘキサン	40～50	(3) - 2230	108-87-2
	ロジン	1未満	—	8050-09-7

※本製品には厚生労働省指定13物質は使用していません。

- 4 応急措置
- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努め、医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合：付着物をふき取り、水と石鹸でよく洗う。かゆみ、炎症が出た場合は、直ちに医師の診断を受ける。
- 目に入った場合：清浄な水で15分以上洗眼し、眼科医の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合：水で口の中をよく洗い、直ちに医師の診断を受ける。
無理に吐き出させないようにする。

- 5 火災時の措置
- 消火剤：水 []，二酸化炭素 [O]，泡 [O]，粉末 [O]，乾燥砂 [O]
その他 ()
- 特有の消火方法：火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して風上から消火する。
- 消火を行う者の保護：保護衣を着用するほか、状況によっては、不浸透性手袋、有機ガス用防毒マスク等の保護具を着用する。

- 6 漏出時の措置
- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：漏出した場所の周辺にはロープを張り、人の立ち入りを禁止する。付近の着火源を取り除き、消化器材を準備する。
- 環境に対する注意事項：多量の場合には流路を盛土などで囲って流出を防止する。
- 除去方法：少量の場合は、紙や布でふき取り焼却する。多量の場合は、火花の出ないシャベル等で密閉できる容器にすくい取り、焼却する。
- ※流出、その他の事故が発生した時は、警察署、消防署等の関係機関に連絡する。

- 7 取扱い及び保管上の注意
- 取扱い：火気厳禁。炎、火花、高温体との接近、その他 点火源となる恐れのある機械等の使用を禁止する。取扱いは換気の良い場所で行ない、状況によって保護眼鏡、保護マスクを使用する。
- 保管：・容器を密閉し、冷暗所に保管する。
・その他、電器機器は防爆構造とする他、消防法などの法令に定める所に従う。
- 混合接触させてはならない物質：知見なし。
- 容器包装材料：容器は破損、腐食、割れ等のないものを使用する。

8 暴露防止及び保護措置 設備対策：蒸気、ミストが発生する場合には、局所排気装置などの排気のための装置を設置する。

成分名	管理濃度
酢酸エチル	200ppm
アセトン	500ppm
メチルシクロヘキサン	設定なし

保護具：呼吸器の保護具：状況に応じ、有機ガス用防毒マスクを着用する。
手の保護具：状況に応じ、PE、ゴム製等の非浸透性の手袋を着用する。
目の保護具：状況に応じ、保護眼鏡を着用する。
皮膚及び身体の保護具：状況に応じ、長袖作業衣等を着用する。

9 物理的及び化学的性質
 外観：黄色液体（粘稠体）
 臭い：特徴的な臭気がある。
 pH：測定できない。
 融点/凝固点：知見なし
 沸点、初留点と沸騰範囲：56～101℃（個別成分の最大値と最小値）
 引火点：-21℃（個別成分の最小値）
 発火点：245℃（個別成分の最小値）
 燃焼又は爆発範囲：1.2～12.8vol%（個別成分の最大値と最小値）
 蒸気圧：知見なし
 蒸気密度：知見なし
 比重：0.86g/cm³（20℃）
 溶解性：水に不溶
 オクタノール/水分分配係数：知見なし
 分解温度：知見なし

10 安定性及び反応性 安定性：通常の取扱い条件においては安定。
 危険有害反応可能性：火気により引火、爆発の危険有り。
 危険有害な分解生成物：知見なし。

11 有害性情報 急性毒性：ラット 経口（LD₅₀）

酢酸エチル	アセトン	メチルシクロヘキサン	ロジン
>5,000 mg/kg	>6,000 mg/kg	>3,200 mg/kg	7,600 mg/kg

皮膚腐食性/刺激性：含有する有機溶剤およびロジンは軽度の皮膚刺激性がある。
 また、気道や粘膜を刺激する。

眼に対する重篤な損傷/刺激性：含有する有機溶剤は眼に対し、刺激性がある。

12 環境影響情報 知見なし
 漏洩時、廃棄などの際には注意を守ること。

13 廃棄上の注意 残余廃棄物：廃棄物の処理及び清掃に関する法律の分類では廃油と廃プラスチック類の混合物で、
 焼却する場合は、焼却設備を用いて少量ずつ焼却する。又、産業廃棄物として処理する場合は、許可を受けた処理業者に委託する。
 汚染容器・包装：内容物を完全に除いた後処分する。処理は法規の規定に従って行う。

14 輸送上の注意 「取扱い及び保管上の注意」の項の記載による他、引火性の強い有害な液体に関する一般的な注意による。その他、消防法、船舶安全法等の法令に定める所に従う。
 容器に漏れのない事を確かめ、転倒、落下、破損がないように、積み込み荷崩れの防止を確実にを行う。

国連分類及び国連番号：3, 1133

1.5 適用法令

消防法：危険物第四類第一石油類（非水溶性液体，危険等級II）
 労働安全衛生法：危険物（引火性の物），有機則（第2種有機溶剤）
 第57条1表示対象物質 アセトン、酢酸エチル
 第57条2通知対象物質 アセトン、酢酸エチル、メチルケトン、メソール
 船舶安全法：引火性液体類、容器等級II
 化学物質管理促進法（PRTTR法）：該当せず
 毒物および劇物取締法：該当せず

1.6 その他の情報 J I S A 5 5 4 9 (造作用接着剤) 認定品 ホルムアルデヒド放散による区分 F☆☆☆☆

4VOC放散速度基準：

日本接着剤工業会自主管理規定 J.A.I.A-403427 4VOC基準適合

記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては情報提供であり、いかなる保証もなすものではありません。

また、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。

引用文献

1. 12093の化学商品 化学工業日報社
2. 化学物質の危険，有害便覧 中央労働災害防止協会
3. 知っておきたい職場の化学物質 中央労働災害防止協会
4. 製品安全データシートの作成指針 日本化学工業協会
5. 製品評価技術基盤機構 GHS 分類結果データベース